

複式学級担任者研修会

6月27日(火)十和田市立深持小学校において、複式学級担任及び初期層教員を対象に研修会を開催しました。田代英俊教諭による5・6学年の国語科の授業を公開し、その後の協議会では、深持小の複式による指導の重点である「リーダー学習」、「教師の支援場面」、「意見共有場面でのゴールの明確化」等について活発に協議されました。参加者からは、「子供が主体となるような話し合いのさせ方がとても参考になった。複式学級以外でも生かせる工夫を知ることができた。」などの感想が寄せられ、複式学級担任や初期層教員の指導力向上につながる有意義な研修会となりました。



特別支援教育新担当教員実地研修会

6月1日(木)は小学校、6月29日(木)は中学校の特別支援教育新担当教員を対象に、青森県立七戸養護学校において開催しました。小学部から高等部までの授業を参観でき、参加者からは、「2コマの参観授業のため、たくさんの先生の指導や子供たちの様子を見ることができた。子供との関わり方など大変参考になった。」などの感想が寄せられました。グループ協議では、日々の指導で課題となっていることについて助言者を交えて話し合いました。参加者からは、「悩みを共有できた他、すぐに助言が聞けて有意義だった。」などの感想が寄せられました。その他、七戸養護学校の教育活動についての講義、参加者がお客として生徒と交流できる販売模擬体験活動も行い、特別支援教育への知見を高める機会となりました。



安心できる学校づくり研修会

7月11日(火)東北町コミュニティ・センター未来館において、管内の小・中学校でハートフルリーダー等を務めている先生方を対象に研修会を開催しました。実践発表として「令和4・5年度居場所づくり・絆づくり調査研究事業」を行っている六戸町立大曲小学校の角鹿峻輔教諭と六戸町立六戸中学校の澤目幸治教諭からそれぞれの学校での取組を発表していただきました。また、「SOSの出し方に関する教育」と題して、県総合学校教育センター教育相談課の根城亮輔指導主事から子供たちがSOSを出しやすい環境づくりについて講義していただきました。「同じ校種の他校での実践が参考になりました。」「子供が相談する3人目までの大人になれるようにしたいと思います。」といった感想が寄せられ実践に役立つ研修会となりました。



小・中学校道徳教育研究協議会

9月26日(火)おいらせ町立下田中学校において開催しました。午前、中学校の道徳教育推進教師を対象に、十和田市立甲東中学校の鈴木拓摩教諭から道徳教育推進教師の役割や取組等について、講義していただき、各校の道徳教育の取組と課題についての協議を行いました。午後は、授業実践力の向上に取り組んでいる会場校の今田靖之教諭、内山彰子教諭、阿部拳大教諭による「友情、信頼」についての授業を参観し、研究協議を行いました。参加者からは「テーマ(めあて)を生徒との対話を通して決定する方法や役割演技など、授業実践に生かせるアイデアが満載で充実した研修会だった。」などの感想をいただきました。



小学校外国語活動・外国語科担当教員研究協議会

10月25日(水)東北町立上北小学校において、小学校で外国語教育に携わる教員の指導力向上を図ることを目的に開催しました。東北町内の小学校で英語専科教員を務める新岡桂教諭の授業を参観し、「変容を導く中間指導の在り方」という観点で研究協議を行いました。32名の先生方に参加していただき、「中間指導において、やらせて困らせて指導する、そしてほめるという流れが参考になった。実践に生かしたい。」「Aomori English Modelの活用や中間指導という新しいスタイルの提案を学び、今後の授業づくりの参考にしたい。」などの感想をいただきました。



放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)

特別な支援を必要とする子どもの自主性・社会性を伸ばす支援のあり方 ～生きづらさを軽減しオーダーメイドの支援を～

6月7日(水)六戸町文化ホールにおいて、放課後児童クラブ・放課後子ども教室、児童館、行政担当者等を対象に開催しました。講師に青森県発達障害者支援センター長の分枝篤史氏をお招きし、講話と演習を行いました。コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、制限なしの参集型としたところ171名が参加しました。

講話では、発達障害や支援に関して具体例を挙げながら、お話しいただき、演習では、事例をもとに子供への対応方法や環境設定についてグループディスカッションを行いました。参加者からは「とても有意義な研修会だった。」「もっと研修をしたい。」「学んだことをすぐに役立てたい。」などの感想が寄せられました。



地域学校協働活動研修 ～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との一体的推進に向けて～



7月27日(木)東北町コミュニティ・センター未来館において、講師に文部科学省コミュニティ・スクールマイスターの大谷裕美子氏をお招きして開催しました。管内の小、中学校、県立高校、市町村教育委員会から70名を超える参加がありました。

講義では、「学校運営協議会の役割」「コミュニティ・スクールの効果、メリット」「地域学校協働活動」「一体的推進」についてお話しいただきました。演習では、校種や立場の違うメンバーが4～5人のグループとなり、「学校の抱える課題とその解決のために」というテーマで、熟慮と議論(熟議)を重ね、解決の方向性を見出していました。

放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)

「今日の『楽しい』がその子の10年後の未来につながると信じて ～日常の延長線上に遊びのヒントがある～

10月30日(月)公立小川原湖青年の家において、岩手県立児童館 いわて子どもの森チーフプリーダーの長崎由紀(ゆっきい)氏を講師に、子供の遊びについての講話と演習を行いました。ジャンケンやペットボトルのキャップを使った遊びなど、ちょっとしたアレンジで無限に広がる遊びを体験し、参加者からは「遊びに対する考え方等、新しい発見があった。」「とても楽しかった。」などの感想が寄せられ、笑顔と和やかな雰囲気にもまれた研修会となりました。



スポーツ推進委員等上北地区研修会

6月24日(土)公立小川原湖青年の家において、スポーツリズムトレーニング協会 STAR公認インストラクター塩越昭弘氏を講師に迎え、講義・実技研修を開催しました。講義では、スポーツとリズムの関係性を人間や動物の脳の構造の観点から教えていただきました。また、実技研修では、クラブミュージックに合わせて、ライン上でのリズムジャンプを行いました。参加者は、手拍子でリズムに乗り、笑顔で取り組んでいました。



～お知らせ～

★文部科学大臣表彰 受賞 おめでとうございます
生涯スポーツ優良団体 三沢市空道協会
地域におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、
スポーツの振興に顕著な成果をあげた功績が認められました。

★臨時講師等募集 募集情報はこちらから→
講師をお願いできる方の情報がありましたら、
下記担当者までお知らせください。
(担当:阿保 ☎0176-62-2128)



★冬季学校体育実技講習会 受講者募集!
スケート講習会 期日 12月26日(火) 場所 YSアリーナ八戸
スキー講習会 期日 1月9日(火) 場所 七戸町営スキー場
詳しくは 案内文書で